

# さと成田」を目指して

## 一般会計で423億円の予算を編成

平成14年度予算案が3月定例会市議会で可決されました。予算総額は、596億3,803万円。その内訳は、一般会計で423億円、対前年度4億円(1%)増、特別会計が5会計で150億8,305万円、水道会計が22億5,498万円です。本号ではこの新年度予算の内容をお知らせします。

### 最小の経費で最大の効果を

わが国の経済は、長期低迷化する景気の先行きに今だ不透明感が色濃く、景気の拡大は望めない状況にあります。国や地方公共団体も税収などの減収により非常に厳しい財政運営を強いられています。

本市の財政も例外でなく、歳入面では、長期低迷する経済状況を反映して法人市民税、固定資産税の減収など、自主財源の落ち込みが財政運営を非常に厳しいものになっています。

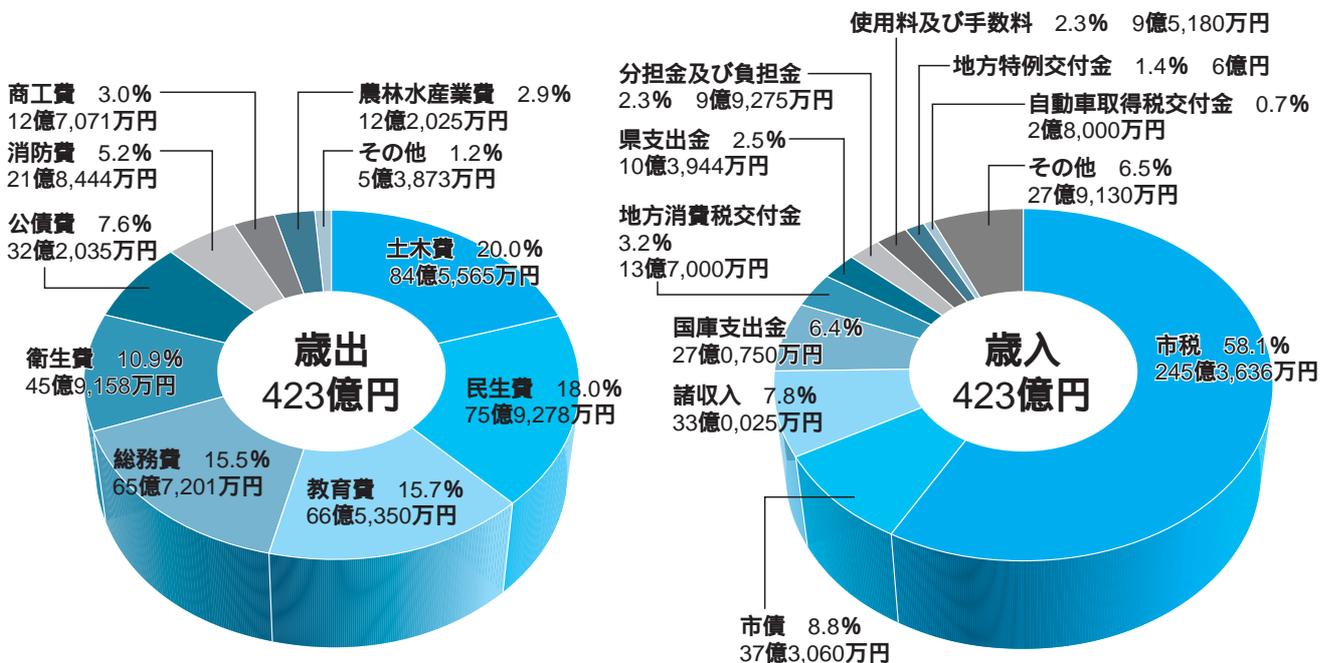
しかしながら、このような状況にあっても、「日本一住みよいふるさと成田」の実現を目指す本市は、第6次総合5か年計画、成田市共生大綱、なりた自然郷構想に沿って、最小の経費で最大の効果を念頭に、昨年に引き続き6つの

重点目標を柱に、各種事業の緊急性、優先度を考慮しながら、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意し、平成14年度予算を編成しました。

### 6つの重点目標を柱に推進

本年度は、『成田空港問題の完全解決』にあつては、空港周辺対策事業基金、民家防音家屋等維持管理費補助事業、(仮称)北羽鳥多目的広場整備事業、野毛平周辺地域整備事業など、『福祉医療行政の充実』では、保健福祉館整備事業、成田・本城児童ホーム新設事業、夜間急病診療所事業など、『駅前整備とまちづくり』にあつては、JR・京成成田駅中央口地区整備事業、囲護台踏切立体交差化事業、郷部線整備事業、中心市

### 一般会計予算の内訳



# 「日本一住みよしいふる



週5日制でゆとりある教育を

街地活性化事業 架空線地中化事業など、『観光と産業の振興』では、坂田ヶ池総合公園整備事業、善民まつり負担金、善民ロード整備事業、緊急地域雇用創出特別基金事業など、『教育文化行政の振興』では、個性を生かす教育推進事業、久住中学校移転関連事業、小・中学校外国人英語講師派遣事業など、『環境行政の推進』では、いずみ聖地公園拡張整備事業、新ごみ処理施設広域化計画策定事業、南三里塚駒井野線整備事業などに取り組んでいきます。

## 予算の内訳

一般会計 .....423億円

一般会計とは市の基本的な行政を行うための会計です。主な事業は6、7ページをご覧ください。

特別会計 .....150億8,305万円

特別会計とは、特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要のあるときに設ける会計です。本市には次の5会計が設けられています。

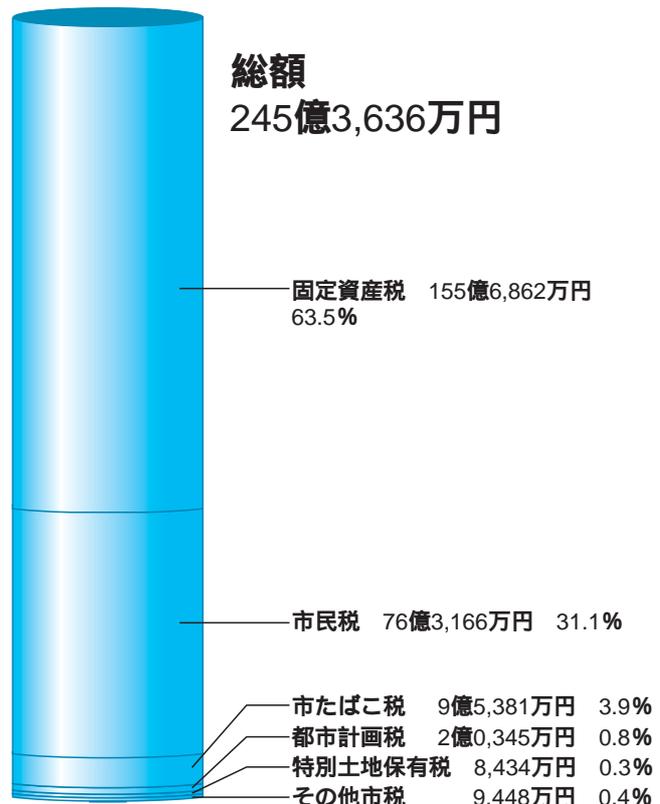
- 国民健康保険 .....51億3,347万円  
被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際し、必要な保険給付を行います。
- 下水道事業 .....26億8,926万円  
都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
- 公設地方卸売市場 .....3億9,242万円  
青果物、水産物などの生鮮食料品を安定した価格で供給し、市民生活の向上を図ります。
- 老人保健 .....47億3,254万円  
70歳以上のお年寄りなどに、医療費を給付することを目的としています。
- 介護保険 .....21億3,536万円  
被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。

企業(水道事業)会計 .....22億6,137万円

企業会計として「水道事業会計」があります。

- 水道事業収益 .....17億3,729万円  
(収益的収入)
- 水道事業費用 .....16億8,796万円  
(収益的支出)
- 資本的収入 .....9,826万円
- 資本的支出 .....5億7,341万円

## 市税の内訳



# 今年度はこんな事業を進めます

市では、100年の大計に立ち「ずっと住みたいまち」を目指して、市民のみなさんの暮らしに密着した事業を進めています。このページでは、今年度に行う主な事業の内容を「6つの重点目標」別に紹介します。

## 駅前整備とまちづくり

- ▶ JR・京成成田駅中央口地区整備事業 3,472万円
- ▶ 囲護台踏切立体交差化事業 10億0,407万円
- ▶ 都市公園整備事業(近隣・栗山公園) 9,898万円
- ▶ 郷部線整備事業 13億9,236万円
- ▶ 馬橋竹下線整備事業 8,238万円
- ▶ 房谷津土地区画整理事業 8,400万円
- ▶ 公津西特定土地区画整理事業 737万円
- ▶ 中心市街地活性化事業 881万円
- ▶ 並木町土屋線(花崎町・上町)架空線地中化事業 1億1,600万円
- ▶ 表参道整備事業 1,680万円
- 都市公園整備事業  
既存の栗山公園を市民に、より親しんでもらうため、SLを中心とした公園として整備します。
- 架空線地中化事業  
並木町土屋線(花崎町・上町地区)の電線を地下に埋設することにより、地区の景観の向上を図ります。
- 囲護台踏切立体交差化事業  
ニュータウンと旧市街地を結ぶ市道を整備し、平成15年度暫定供用開始を目指します。

## 観光と産業の振興

- ▶ 坂田ヶ池総合公園整備事業 3億3,832万円
- ▶ 義民まつり負担金 1,000万円
- ▶ 義民ロード整備事業 646万円
- ▶ 農道整備事業 7,500万円
- ▶ 排水路整備事業 2億1,050万円
- ▶ 経営構造対策事業 4,077万円
- ▶ 緊急地域雇用創出特別基金事業 5,420万円
- 義民ロード整備事業  
宗吾霊堂から印旛沼にかけて、観光客はもとより市民の散策の道として、整備します。
- 坂田ヶ池総合公園整備事業  
水と緑に親しめる総合公園として、溪流<sup>みち</sup>の径の整備ならびに駐車場の整備などを行い、平成15年度全面オープンを目指します。

## 空港問題の完全解決

- ▶ 空港周辺対策事業基金 5億0,013万円
- ▶ (仮称)北羽鳥多目的広場整備事業 4億2,725万円
- ▶ 航空機騒音地域補助事業 7,576万円
- ▶ 民家防音家屋等維持管理費補助事業 2億3,237万円
- ▶ 三里塚複合施設整備事業 400万円
- ▶ 野毛平周辺地域整備事業 500万円
- ▶ 里山ロード整備事業 250万円
- ▶ 騒音地域土地利用計画策定事業(久住地区) 300万円
- (仮称)北羽鳥多目的広場整備事業  
市民が広くスポーツ、レクリエーション、イベントなど気軽に楽しめる多目的広場として整備します。
- 民家防音家屋等維持管理費補助事業  
防音家屋の所有者に対し、家屋などの維持管理費の一部を補助する事業です。暫定平行滑走路供用開始に伴い補助額の見直しを図ります。

## 福祉医療行政の充実

- ▶ 保健福祉館整備事業 9億7,072万円
- ▶ 成田・本城児童ホーム新設事業 1,957万円
- ▶ 子育て支援事業 73万円
- ▶ 成田赤十字病院増改築工事助成事業 5億円
- ▶ 総合保健福祉計画・介護保険計画策定事業 1,000万円
- ▶ 精神障害者授産施設運営委託事業 1,464万円
- ▶ 夜間急病診療所事業 3,772万円
- 保健福祉館整備事業  
市民の保健・医療・福祉の拠点となる本館部分が、7月にオープンします。引き続き簡易マザーズホームなどを整備します。
- 夜間急病診療所事業  
休日の午後7時から10時まで開設していた休日夜間急病診療所を夜間急病診療所とし、365日開設、診療時間を午後7時から11時までとします。

# 6つの 重点目標別 主な事業

## 市民一人当たりに使われるお金

当初予算額 ÷ 平成14年4月1日人口(95,850人)



土木費 88,217円



民生費 79,215円



教育費 69,416円



総務費 68,566円



衛生費 47,904円



公債費 33,598円



消防費 22,790円



商工費 13,257円



農林水産業費  
12,731円

その他 5,621円

合計 441,315円



電線がなくなりすっきりと



7月にオープン予定の「保健福祉館」

## 5 教育文化行政の振興

- ▶個性を生かす教育推進事業 9,477万円
- ▶学校体育施設(プール)開放事業 162万円
- ▶久住中学校移転関連事業 18億0,631万円
- ▶久住第一小学校グラウンドおよびプール等施設改修事業 5,290万円
- ▶文化財保存展示施設整備事業 400万円
- ▶西中学校改築事業 1億2,490万円
- ▶小学校外国人英語講師派遣事業 3,036万円
- ▶中学校外国人英語講師派遣事業 2,750万円
- ▶小中連携英語学習研究校事業(新山小・中台中) 200万円
- ▶玉造小学校東棟耐震補強事業 2,770万円
- ▶運動公園施設整備事業 8,509万円
- ▶陸上競技場スタンド改修工事基本計画委託 300万円
- 小・中学校外国人英語講師派遣事業  
小学生・中学生に英語教育の一層の充実を図るため、英語授業の拡大を図ります。

## 6 環境行政の推進

- ▶クリーンヒル周辺整備事業 2億4,000万円
- ▶いずみ聖地公園拡張整備事業 2,539万円
- ▶いずみ清掃工場高度排ガス処理整備事業 1,667万円
- ▶新ごみ処理施設整備事業 1,610万円
- ▶低公害車導入事業 969万円
- ▶消防車両・装備事業 1億1,111万円
- ▶南三里塚駒井野線整備事業 3億0,100万円
- ▶側溝・排水整備事業 2億0,900万円
- ▶道路整備・維持補修事業 14億7,446万円
- いずみ聖地公園拡張整備事業

市民の墓地需要への対応と、騒音下の土地利用に資するため、拡張を図ります。なお、利用者募集開始は、17年度予定です。

### ○新ごみ処理施設整備事業

長期にわたる安定的、衛生的なごみ処理施設を確保するため、隣接する富里市との共同設置を視野に入れた新ごみ処理施設の広域化計画を策定します。